

プロポーズ「まずは相手」 高木菜那選手語る

「プロポーズの言葉コンテスト2018」の授賞式が東京都内で開かれ、プレゼンターとして平昌冬季五輪スピードスケート女子の金メダリスト高木菜那選手と、タレントの菊地亜美が登場した。

ブライダルファッションの第一人者桂由美さんがパリ・コレクションで発表した金色のドレスに身を包んだ高木選手は「素晴らしいドレスを着る機会をもらい、人生で思い出の日になりました」とご満悦。

理想のプロポーズを問われると、「相手を見つけることが最初かな。人生は1回しかないの、自分が素でいられるような人を見つけられたらいいな」と照れくさそうに語った。

2月に結婚したばかりの菊地が、受賞者夫婦の赤ちゃんを抱っこする場面も。「全然泣かないので、エキストラみたいな赤ちゃんだと思いました」と“業界擦れ”したコメントで笑いを誘った。



イベントに登場した菊地亜美(左)、高木菜那選手(中)、桂由美さん